

「Fleekdrive」と「CData Arc」が連携 メール・SaaS・EC・EDI とのファイル連携を実現

株式会社 Fleekdrive は、企業向けオンラインストレージサービス「Fleekdrive（フリークドライブ）」が CData Software Japan 合同会社（以下、CData）の提供する B2B データ連携ツール「CData Arc（シーデータアーク）」との連携を開始したことをお知らせいたします。



ビジネスにおけるクラウドサービスの利用は、複数のサービスを組み合わせるなど多様化しており、また既存システムのデータを無駄なく活用していくことが重要となっています。そこで求められるのが、システム、サービスの連携です。

Fleekdrive は、様々な機能の API を提供しており、今回の連携では CData Arc の Email Receive コネクタと Fleekdrive の API を組み合わせることで、Gmail で受信した添付ファイルを自動的に Fleekdrive にアップロードするサービス間連携をローコードで実現しました。



メール経由で届く見積書や請求書、契約書は日々扱われる大量のメールの中で見落とすことがあり、業務遅延の要因にもなります。この Gmail 連携により、添付ファイルを見逃すことなく確実に Fleekdrive に保存し、定型業務化したファイル管理のストレスを低減します。

CData Arc との詳細な連携内容、設定方法については、CData のブログにて紹介しています。

CData ブログ : <https://www.cdata.com/jp/blog/fleekdrive-cdataarc-email>

CData では、他のシナリオでも使える Fleekdrive 接続用のテンプレートとして本シナリオを公開しています。メール添付ファイルのシナリオだけでなく、データソース側を組み替えれば、kintone、Backlog、Jira などの SaaS や EC 取引データの PDF 保存など多様なクラウド連携、ファイル転送シナリオで Fleekdrive との連携が可能になります。

本シナリオのすぐに見えるテンプレート：<https://arc.cdata.com/jp/flows/emailfleekdrive>

■ 「CData Arc」について

CData Arc は、CData 製品の中で「自動化/Automate」を担うデータ連携ツールです。「B2B 連携をもっとシンプルに」をコンセプトに、ファイル連携&DB 連携&API 連携といった B2B 連携に必要なすべてをノーコード・ローコードでつなぐことができるプラットフォームです。

CData Arc サービスサイト：<https://arc.cdata.com/jp/>

■ 「Fleekdrive」とは

「Fleekdrive」は企業の情報資産を社内外問わず有効活用することができる企業向けオンラインストレージサービスです。業務で利用するファイルに、いつでも、どこでも、すばやくセキュアにアクセスでき、拠点間やグローバル規模など社内ネットワークを超えたファイル共有・管理により、テンポよく作業を進めることができます。

「Fleekdrive」の詳細：<https://www.fleekdrive.com/>

【株式会社 Fleekdrive 会社概要】

会社名 : 株式会社 Fleekdrive
所在地 : 〒108-0022 東京都港区海岸 3-9-15 LOOP-X 6F
代表者 : 代表取締役会長 長尾 章
取締役社長 CEO 上冢 富隆
設立 : 2019年5月7日
事業内容 : クラウドサービスの開発・販売・サポート
ホームページ : <https://www.fleekdrive.co.jp/>

【Fleekdrive に関するお問い合わせ先】

株式会社 Fleekdrive 営業部
TEL : 03-6722-5015 FAX : 03-6722-5025
E-mail: sales@fleekdrive.co.jp
※現在リモートワーク実施中につき、メールにてお問い合わせをお願いします。

本リリースに関するお問い合わせ先
株式会社 Fleekdrive マーケティング部
TEL: 03-6722-5015
FAX: 03-6722-5025
E-mail: marketing@fleekdrive.co.jp